

「自信と誇りを育み、子供が主役の学校」<主体的・対話的で深い学びを通してこれからの時代に必要な資質・能力を育む→児童の自己有用間を高め、いじめを許さない集団作り

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
◆教育相談体制の整備(面談、メール等)			◆定例会議実施		◆児童のトラブル等に関する情報収集・共有			◆取組の進捗状況確認		若手の教職員等への指導・助言		

◆スクールカウンセラーによる全員面接(小5) 計画・実施・結果確認・情報共有 ※学校の実態に応じて終了時期未定			SCによる全員面談 (7月までに終了できない場合)			◆ふれあい月間「いじめ発見チェックシート」②実態把握アンケート②実施、集約、確認、共有			いじめに関する授業③ 計画、実施			◆ふれあい月間「いじめ発見チェックシート」③実態把握アンケート③実施、集約確認、共有		
◆保護者会で取組 周知①委員会の組織、役割、取組内容等周知、協力依頼	◆学校便りで取組 周知①	◆ふれあい月間「いじめ発見チェックシート」① 実態把握アンケート①実施、集約、確認共有	◆校内研修② 計画、実施	◆保護者会で取組周知②	◆夏休み明けの対応(長期休業時様子・変化)情報収集	「いじめ防止教育プログラム」「STOPいじめ！」の活用	◆児童の自主的活動(ポスターの決定)	◆学校便りで取組周知②	◆道徳の授業	◆生活指導目標を意識した生活	◆学校評価① 計画、実施、対応(連携等)、検証	◆道徳の授業	◆生活指導目標を意識した生活	◆次年度年間取組計画策定
相談機一覧配布①	◆学校サポートチーム(いじめ対策推進委員会)定例会議①	◆生活指導目標を意識した生活→児童の自主的活動への支援	◆学校サポートチーム(いじめ対策推進委員会)定例会議② 計画、実施状況確認、連携推進	◆いじめ実態調査(都教委) 状況把握、調査回答、取組改善計画		いじめに関する授業② 計画、実施	◆道徳の授業		◆道徳の授業	◆生活指導目標を意識した生活	◆学校評価② 計画、実施、対応(連携等)、検証	◆道徳の授業	◆生活指導目標を意識した生活	保護者会で取組報告③
◆校内研修① 計画	いじめに関する授業の計画(ふれあい月間に向けて)	◆『ポスター』の予告												

●いじめ防止の保護者、PTAとの連携による主体的取組
 ①毎月1回担当保護者による挨拶運動(全学級) ②ふれあい月間時の挨拶運動(役員を中心に)・年3回・児童との連携 ③ふれあい月間時の各登校班による挨拶運動(年3回)

●いじめ防止の児童の主体的取組への支援
 ※主体的取組に向けた具体的な計画の立案→提案
 「いじめ撲滅ポスター」づくり(全校周知) * 委員会(図書・広報・放送)活動による取組
 1年間のまとめ 大人に上手に助けを求められた

●月別留意(重点)事項・教師の意識(基本→教師と子供との信頼関係の構築。学び合いのある魅力ある授業実践。人権意識・規範意識を身につけさせ、自己肯定感を高め自尊感情を育む指導…居場所づくり)

* 進級後の生活や友達との関わり方 →困っていないか 転入児童への配慮	* GW後の様子の観察 (※登校しぶり) →友達との関わり方 ひとりで過ごす子はいないか	◆生活指導目標 「ひとりで過ごす友達がいないか声をかけ合おう」 ※「道徳」授業案内	* 長期休業を前に土日や放課後遊びの様子、友達との関わり →情報収集	* 長期休業後の友達の関係、家庭環境の変化の観察→登校しぶりへの配慮(自殺予防週間)	* 大きな行事への取組の中の友達の関係など変化の観察	◆生活指導目標 「友達と協力して落ち着いて学習しよう」 (児童虐待防止月間)※「道徳」授業案内	* 長期休業を前に土日や放課後遊びの様子、友達との関わり→情報収集	* 長期休業後の友達の関係、家庭環境の変化の観察→登校しぶりへの配慮 情報収集	◆生活指導目標 「いじめやからかいのない学校生活にしよう」 ※「道徳」授業案内(生活の振り返り)	* 1年間のまとめ →登校しぶり・いじめ対応への見直し ※子供との関係について振り返り
---	---	---	---------------------------------------	--	----------------------------	---	-----------------------------------	--	--	---

4月から3月まで年間を通じて、事例ごとに迅速に対応

【校長・副校長】	<教育委員会への報告>		報告	報告	<教育委員会との連携、教育委員会からの指導・助言>			報告
【教職員】	情報共有		情報共有	情報共有			情報共有	
教育委員会に発生報告	◆実態把握の方針策 方針、役割分担	◆実態把握 観察、聞き取り、全員面接、アンケート等	いじめの認知	◆児童、学級の 状態等確認	被害児童の安全確保 SCによるケア	いじめを伝えた 児童の安全確保	加害の児童の 観察・指導	◆対策状況・ いじめ解消状況 確認 対応見直し
			◆判 断 いじめにつながる 可能性	◆対策方針策 定役割分担	学校サポートチーム (警察・児童相談所等)との連携	保護者会の 開催	PTAの 協力	地域住民による 登下校時の見守り
【児童】	報告		報告					
【教職員】	報告		報告					
【学校サポートチーム】	(地域住民・関係機関)		必要に応じて	協力依頼				